

2021 年合格目標
消防設備士(甲・乙)4類

Fire Protection Equipment Engineer



- ・ビデオブース講座
- ・DVD 通信講座
- ・Web 通信講座

2020 年 12 月～2021 年 12 月

受講ガイド

TAC LICENSE SCHOOL



TAC

消防設備士（甲種・乙種）4類本試験について

必ずご確認ください

消防設備士甲種4類・乙種4類の本試験は月に数回各地で試験が実施されています。本試験の流れにつきまして下記にご案内いたしますが、変更となる場合もございますので予めご承知おきください。なお、**TACでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。**

◎ 受験願書の配布

一般財団法人消防試験研究センター各都道府県支部及び関係機関・各消防本部（東京都は一般財団法人消防試験研究センター本部・中央試験センター・都内の各消防署）にて随時配布しています。

◎ 受験申込受付

（郵送）一般財団法人消防試験研究センター各都道府県支部（東京都は本部）
（インターネット）一般財団法人消防試験研究センターホームページより

◎ 受験料

甲種4類 5,700円 乙種4類 3,800円（令和2年度参考）

◎ 試験日

年に複数回（都道府県により回数が異なります）土曜日・日曜日を中心に各都道府県で実施されています。（詳細は下記ホームページをご参照ください。）

◎ 受験資格

甲種（電気工事士・電気主任技術者・建築士等の免状を交付されている者、学歴により認められる者など）詳細は一般財団法人消防試験研究センターのHPをご覧ください。
乙種 制限なし（令和2年度参考）

◎ 合格発表

試験日の約1か月後 「試験結果通知書」が郵送されるとともに各支部の窓口 to 合格者の受験番号を公示します。

◆消防設備士試験に関する詳細は下記までお問い合わせください。

一般財団法人 消防試験研究センター

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 19 階

TEL 03-3597-0220

HP <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

はじめに

この度は、TAC消防設備士甲種4類・乙種4類講座をご受講いただきましてまことにありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォローサービス等に関するご案内をまとめた“講座別受講ガイド”です。別途お渡ししております『TAC利用ガイド』と併せてご覧ください。また、受講終了までご利用いただくものとなりますので、大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから消防設備士甲種4類・乙種4類試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、TAC消防設備士講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

TAC消防設備士講座

消防設備士甲種・乙種4類講座 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

- | | |
|-------------------|------|
| 1. 会員証について | P 04 |
| 2. 講義・教材について | P 06 |
| 3. 演習・答練について | P 07 |
| 4. 公開模試について | P 07 |
| 5. 質問・相談について | P 08 |
| 6. 各種フォロー・サービス対応表 | P 10 |
| 7. 各種サービス提供期限一覧 | P 11 |
| 8. 教育訓練給付制度について | P 12 |

ビデオブース講座編

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1. 答練等の受講、答案の採点および
成績発表について | P 14 |
| 2. 答練・演習の教室振替について | P 14 |
| 3. もう一度講義を受講したい場合 | P 14 |

通信メディア編

- | | |
|--------------|------|
| 1. 教材発送について | P 16 |
| 2. 答案添削の流れ | P 16 |
| 3. i-support | P 17 |
| 4. スクーリング | P 18 |

巻末

1. 住所変更手続き（変更届出書）
2. 質問カード
3. N E X T 割引
4. お問い合わせ先一覧
5. T A C M A P

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要がございます。
登録をまだ行われていない場合は、
[<http://portal.tac-school.co.jp>]にアクセスし、
→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、
画面の案内に従って登録を完了させてください。

以下については別冊「T A C 利用ガイド」
または TAC WEB SCHOOL をご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

1. 講座開始日と受講期間
2. 会員証について
3. マイページ登録について
4. 講義出席状況の確認
5. 施設利用上の注意事項
6. 自習室について
7. 日程変更について
8. 教材を紛失した場合
9. 住所等を変更される場合 ※
10. 在籍証明書・履修証明書について
11. T A C 利用上の注意事項
12. 災害時の対応・行動

教室講座・ビデオブース講座編

1. 教室講座受講上の諸注意
2. 欠席した場合の教材受け取り
3. ビデオブース講座受講上の諸注意
4. ビデオブースの利用方法
5. ビデオブースの予約

通信メディア編

1. 教材発送について
2. TAC WEB SCHOOL 利用方法
3. TAC WEB SCHOOL に関する F A Q

※住所等を変更される際にご提出いただく「変更届出書」は当受講ガイド巻末に収録しています。

通学メディア・通信メディア 共通編

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、会員証を提示してください。

教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です）。

ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。

また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』の通学メディア・通信メディア共通編「**6**自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm。紛失した会員証の枚数+1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料〔会員証1枚につき500円（税込）〕がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものととして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 会員証の再発行には1週間程度の期間を要します。

2 講義・教材について

1. 講義一覧

講義名	内 容	消防設備士甲種4類 合格講座		消防設備士乙種4類 合格講座
基本講義	・ 消防関連法令 ・ 自動火災報知設備 ・ ガス漏れ火災警報設備ほか ・ 電気に関する基礎知識 ・ 実技試験対策（鑑別等の問題）	●	20 コマ (DVD 4 枚)	● 17 コマ (DVD 4 枚)
	・ 実技試験対策（製図問題）	●		—

コースで実施する講義に●印がついています。

2. コース別配布教材一覧

講義名	内 容	消防設備士 甲種4類 合格講座	消防設備士 乙種4類 合格講座	完成 予定
ガイド	受講ガイド	●	●	完成済
	学習ガイド	●	●	完成済
基本講義 その他 (自習用)	最短合格 消防設備士4類 超速マスター(甲乙対応)	●	●	完成済
	確認テスト(甲乙共通 各回10問)	●	●	完成済
	基本問題集(甲乙共通 全120問)	●	●	12月中旬
	製図問題集(甲のみ 5問~10問)	●	●	12月中旬
	実力テスト 2回分(甲種50問×2回、乙種45問×2回)	●	—	12月中旬

※教材の訂正情報について

配布教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOLにて公開しています。ログイン後、学習フォローの「**正誤情報**」メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

3 演習・答練について

演習や答練の実施は、種類によって異なります。採点方法と答案返却方法も合わせてご確認ください。

◆実施テスト類一覧

●：実施あり －：実施無し

コース名	確認テスト	実力テスト
消防設備士甲種4類 合格講座	●※	●※
消防設備士乙種4類 合格講座	●※	●※

(※) 自習用教材として、問題・解説をお渡しします。

◆添削答案・成績表の有無

●：あり －：無し

答練名	添削答案	成績表
確認テスト	—	—
製図問題	—	—
実力テスト	—	—

4 公開模試について

当講座では公開模試の実施はございません。

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。

学習メディア・受講コースによって質問体制は以下のようにご用意しております。

1. 質問カード

巻末の質問カードに会員番号・氏名・質問事項を記入し、ビデオブース講座の方は各校受付窓口に、DVD通信講座の方は郵送にてそれぞれご提出ください。

※質問1回につき、質問事項は1項目にてお願いします。

※質問をいただいてから約2週間で回答します。

※質問カードの提出締切は、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」をご覧ください。

2. 質問メール

i-support 内に付属している質問メールにてご質問していただくことができます。同じくi-support 内の「よくある質問」も参考にしてください。

※質問1回につき、質問事項は1項目にてお願いします。

※質問をいただいてから約1週間で回答します。

※質問メールの利用方法は通信メディア編「**3**i-support」をご参照ください。

※質問メールの最終締切日は、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」をご覧ください。

3. 質問内容について

受講講座以外の教材（市販書籍、過去の教材、他の資格専門学校で使用される教材、他社で発行されている問題集やテキスト）についての質問や、当該試験の学習範囲を逸脱している質問、他資格に関する質問にはお答えできません。

★質問内容は具体的かつ簡潔に記入してください。ご利用の際は、以下の内容にご注意ください。

- (1) 皆様から寄せられる質問カード・質問メールには、辞書やテキスト等で調べれば分かるものもあります。「わからない」と思ったら、まずできるだけ自分で調べてみましょう。時間はかかるかもしれませんが、そうやって身につけた知識は決して忘れないものです。
- (2) 質問カード・質問メールは上手に使って実力アップを図るために、どのテキストの何ページに書いている事柄の、何がわからないのかをできるだけ詳しく書いてください。質問が具体的であればあるほど、講師も確実に回答することができます。

<表面>

＜裏面＞

- 9 -

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申込みのコース、学習メディアに応じて下表の通りとなります。

	消防設備士甲種・乙種4類 合格講座	
	ビデオブース 講座	通信 メディア
校舎間自由視聴制度	●	—
ビデオブース重複フォロー	◎ (500 円/回)	—
i-support	●	●
質問カード	●	●
「 ● 」：標準装備 「 ◎ 」：有料サービス 「 — 」：該当なし		

校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。
ビデオブース重複フォロー	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です 〔要予約・1 講義 500 円（税込）〕。なお、講座の指定した講義に限ります。
i-support	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「質問メール」「正誤情報」「i-コミュニティ」「講師からのメッセージ」の4つのメニューから構成されています。
質問カード	学習上の疑問点をご記入いただき、講師・スタッフが回答します。

7 各種サービス提供期限一覧

消防設備士甲種・乙種4類講座

各種サービス提供期限一覧 受講開始から6か月以内

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限 受講から6か月（会員証記載）

サービス内容	期限	詳細
通学メディアの教材受け渡し請求期限	受講から 6か月以内	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡しが難しい場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース（フォロー）視聴期限	受講から 6か月以内	ビデオブースのご予約は、期限の10日前までにお手続きください。
通信メディアの教材問い合わせ期限	受講から 6か月以内	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
講義動画・講義音声ダウンロード利用期限	受講から 6か月以内	期限後は講義などの視聴が出来なくなります。
i-support 利用期限	受講から 6か月以内	期限後はご利用出来なくなります（質問メールは下記参照）。
質問カード・質問メール	受講から 6か月以内 <u>TAC必着</u>	受講から6か月以内に <u>TAC必着分</u> とさせていただきます。

8 教育訓練給付制度について

当該講座は教育訓練給付金制度の対象ではありません。

ビデオブース講座編

1 答練等の受講、答案の採点および成績発表について

答練等の受講について

当講座の実力テストは、自習用のテストになります。解答解説の講義はございません。
また、採点は自己採点になりますので、提出の必要はございません。

2 答練・演習の教室振替について

当講座では、教室講座を実施しておりませんので、教室振替はございません。

3 もう一度講義を受講したい場合

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

対象コース・対象講義等は下記をご確認ください。また、利用方法等が校舎によって異なる場合がございます。詳細は各校受付にお問い合わせください。

1. 対象コース：消防設備士甲種・乙種4類 合格講座
2. 対象講義：全講義
3. 回数：期間内制限なし
4. 利用方法：ビデオルームでのご利用となります。

※一回あたり 500 円（税込）の利用料金がかかります。

※ビデオブースのご利用には、事前に予約が必要です。

通信メディア編

1 教材発送について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOL をご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOL をご確認ください。

なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

2 答案添削の流れ

当講座では、答案添削は実施しておりません。

3 i-support

TACのインターネットフォローシステム「i-support」は、受講生と講師、受講生同士といった双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」、Web上で情報交換ができる「掲示板 [i-コミュニティ]」など、フォロー体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]

[スマートフォン画面]

◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。

※回答もマイページ上でご確認いただけます。

◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。※本講座には設定がありません。

◆掲示板 [i-コミュニティ]

同じ試験を目指す仲間の情報交換の場所がi-コミュニティ。言ってみればインターネット上に設けたコミュニケーションの場です。受講生同士で試験のことや学習方法など、自由にディスカッションを行うことができます。

1. ご利用方法

「i-support」はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[http://portal.tac-school.co.jp]にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは『i-support』の操作方法につきましてはサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

当講座では、教室講座を実施しておりませんので、スクーリングはございません。